

児童朝会 校長の話 4月24日

浅草小学校のお誕生日は5月24日で、ちょうど1ヶ月後ですね。先週の一年生を送る会で6年生が浅草小学校の歴史クイズを出しました。「浅草小学校はできたときから浅草小学校という名前だった」○か×か？で、答は「×」でしたね。何という名前でしたか？6年生教えてください「並木学校」そうですね。今日は、学校ができた頃の話をしてします。



これは江戸時代の地図です。隅田川、そして浅草寺が描かれています。「誓願寺」というお寺が、今の合羽橋と国際通りの間くらいの場所にあります。この誓願寺では江戸時代から算数や国語を教えていました。明治の時代になって、明治5年、このお寺の中にあった学校は閉じてしまうことになりました。そこで、教えていた先生と子供たちが、今の浅草公会堂の辺りに移ってきて学校が始まりました。明治6年5月24日です。並木学校と言いました。



普通の家を学校として使っていました。学校の平面図があ

りますが、4つの教室と職員

室、トイレがあります。校庭は

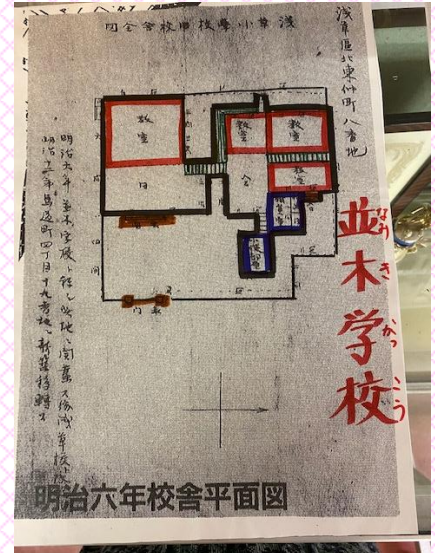
ないので、休み時間には道路

に出て、男子は鬼ごっこ、縄跳

び、女子は鞠突き、目隠し、お手玉をして遊んでいたそうです。

今のオレンジ通りです。そして、明治10年に「浅草小学校」

と名前が変わったそうです。



建物が古くなってしまったの

で引っ越すことになりました。今の浅草小学校に近い場所

ですが、少し馬道通り側に寄った場所です。どんどん子供が増え

て、教室を増やしたようです。明治35年の校舎の平面図が残

っていますが2階建てで、教室が全部で21部屋あります。

「歌唱教室」という名前の教室があるので、そこで歌を歌って

いたのだと思います。校庭もあります。こうして浅草小学校が



できて150年、歴史をつないで今に至っています。

5月にはお誕生日をお祝いして、全校で集会を予定しています。楽しみにしてしてくださ

いね。